

「竜鉄」で運行された国際交流列車のボランティアスタッフを務めました（7/14(日)）

7/14(日)、龍ヶ崎市内を走る関東鉄道竜ヶ崎線で「国際交流列車」が特別運行され、本校生 11 名がボランティアスタッフとして活躍しました。車内では、市内在住の外国人をゲームや名物のコロッケでもてなしました。主催は龍ヶ崎市地域公共交通活性化協議会で、龍ヶ崎市国際交流協会も協力しています。

生徒たちは、開始 2 時間前に集合し、コロッケとパンの搬入や車内の飾りつけなど事前準備を行い、交流開始後は、11 往復する中でコロッケパンの提供や外国人とのコミュニケーションを体験しました。当日は 200 名を超える人々が乗車。ボランティアとして関わった生徒の一人は、「外国人の文化に触れてみたかった。言葉は通じなくともおもてなしの気持ちは伝わったと思う。」と述べ有意義な 1 日となりました。

なお、当日の様子は、7/18 付けの茨城新聞に紹介されています。



竜ヶ崎駅で企画の打ち合わせを行いました



国際交流列車に使用する「まいりゅう号」が入線



龍ヶ崎コロッケを用いたコロッケパンを提供！



本校生徒がコロッケパンを作りました



国際交流列車にまいりゅうも乗車！！